

様式第1号の2 (第3条関係)

令和2年8月10日

公益財団法人 新潟県文化振興財団  
代表理事 様

住所	〒
団体名	
代表者	印

令和2年度文化活動支援助成金交付申請書

下記の事業を行いたいので、文化活動支援助成金交付要綱第3条の規定に基づき、助成金の交付を申請します。なお、本件の助成が決定した場合は、個人情報をご一般公開することに同意します。

記

事業名	〔第33回国民文化祭・おおいた2018 吹奏楽の祭典〕など		
(趣旨・目的) (国民文化祭参加の目的、意義、助成による効果等を記入してください。)	見学者や付添人は含みません。		
(実施時期) 〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 〇〇年〇〇月〇〇日	(実施場所・参加人数) 〇〇文化ホール 〇〇人	(実施回数) 公演等の場合 〇〇回 展示の場合 〇〇日間	
①演目・演奏曲や、特徴など	参加人数×助成額で要綱に定める上限額を超えない金額を記入してください。		
②助成交付希望額	国民文化祭参加者数 〇〇名 ( 上限20名 )	<input checked="" type="checkbox"/> 区域1 隣県 5,000/1人 <input type="checkbox"/> 区域2 近県 10,000/1人 <input type="checkbox"/> 区域3 遠県 15,000/1人	= 希望額 <b>000,000 円</b> ( 上限額：区域1 隣県 100,000円 : 区域2 近県 200,000円 : 区域3 遠県 300,000円 )
効果	県財団助成金による効果(受領実績のある団体のみ記載)		
担当者連絡先	書類送付先住所 〒 団体における役職・氏名(ふりがな) E-メール	TEL ( ) 勤務先の場合：名称・所属部署	時間外連絡先 FAX番号 ホームページURL

※国民文化祭参加者名簿(氏名・役割必須)と団体構成員名簿及び定款・規約等を添付してください。  
 ※当財団が助成申請において得た個人情報は、助成の可否の通知等、本申請に関する業務以外では使用致しません。

様式第5号の2(第8条関係)

令和2 年 月 日

公益財団法人 新潟県文化振興財団  
代表理事 様

住所	〒
団体名	
代表者	印

### 令和2 年度文化活動支援助成事業完了報告書

○ 年 ○ 月 ○ 日 付け新文財第 ○ 号の ○ で助成金の交付決定があった事業を完了したので、下記のとおり報告します。

記

1、 助成対象事業名 **(「第33回国民文化祭・おおいた2018 吹奏楽の祭典」)**など

2、 助成金交付決定額 金 000,000 円

- 3、 添付書類
- (1) 事業完了報告書
  - (2) 参考資料
    - ・ 事業内容のわかる資料(パンフレット・チラシなど)
    - ・ 参加人数のわかる写真(2~3枚)
    - ・ 移動に要した領収書の写しなど(項目ごとにA4用紙に貼付、合計金額を記載)
    - ・ 市町村の補助を受けている場合は決定通知の写しなど金額のわかる書類

<事務連絡先>

住所 〒

氏名

電話

FAX

E-メール

確認事項が発生した場合にご  
対応いただける方の連絡先を記  
入してください。

# 事業完了報告書

## 1、事業の実施状況

(1) 日時 (期間)  
令和2年〇〇月〇〇日(〇曜日)~〇〇月〇〇日(〇曜日)

(2) 場所  
〇〇文化会館 大ホール

(3) 参加者数・参加者氏名 (名簿添付可)  
(開催日、事業内容ごとに、氏名・人数を記入してください。)

(4) 事業内容  
実施した事業内容の詳細を記入してください。  
公演名、曲目、演目など

(5) 事業の効果  
(国民文化祭に参加したことによる事業の効果を記入してください。)

## (6) 事業収支決算

自己負担金の財源を記入してください。  
例:団体积立金、昨年度繰越金、年会費、団員個人負担(0,000円/1人)

収			支 出		
項目	内訳	金額	項目	内訳	金額
自己負担金		000,000	交通費	JR新幹線 新潟⇄東京×〇名	000,000
			対象経費		
文化活動支援助成金確定希望額		000,000			
収 入 総 額		000,000円	助成対象経費計		000,000円

人数、区間等、なるべく詳細に記入してください。

※収入と支出の総額は一致させてください。

助成交付確定希望額	000,000円	参加人数×助成額で、交付決定額以下。 一人当たりの旅費が助成額未満の場合は実費支給。 ※ただし、端数が生じた場合は千円未満切り捨て
-----------	----------	---